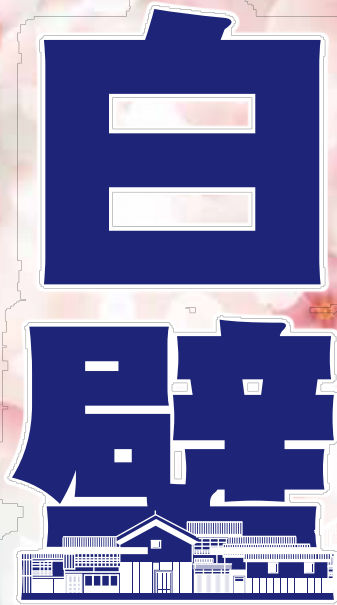


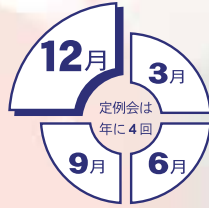
令和3年3月1日発行

倉吉市議会だより



# 12月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。



## 今号の内容

市政に対する一般質問	2	7
議案に対する質疑	8	10
感染予防対策に努めています	11	
常任委員会	12	13
議案等の議決結果	14	
11月・1月・2月臨時会(議案等の議決結果)	15	
市民の声・3月定例会・編集後記	16	



赤瓦1号館  
テーマ:アニメ・ゲーム



倉吉未来中心アトリウム  
テーマ:美術作品・動物



倉吉淀屋  
テーマ:和



白壁土蔵群観光案内所  
テーマ:アニメ・ゲーム



大岳院  
テーマ:仏像・犬

### 市内各所にフィギュア拠点整備中

倉吉の強みであるフィギュアなどを生かしてまちの活性化を目指そうと「フィギュアのまち倉吉を創る会(令和2年10月27日設立)」が「まちなかミュージアム」として市内にフィギュア拠点を整備しています。各拠点にはテーマが設けられ、テーマにそったフィギュアを展示していきます。市内を巡って楽しんでみませんか。

フィギュアのまち倉吉の取り組みはTwitterで随時情報を発信しています。



倉吉市議会だより「白壁」では、表紙写真を随時募集しています。

あなたの写真で表紙を飾りませんか。たくさんのご応募お待ちしております。詳細は10ページ



# No. 16

# 【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】  
年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

# 市政の課題を洗い出し、解決策を探る


令和2年12月第9回倉吉市議会定例会が、令和2年12月7日(月)から12月21日(月)まで開催され、令和2年度倉吉市一般会計補正予算などが審議されました。

会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。  
市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

※議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。



おおつ まさかつ  
**大津 昌克**  
Otsu Masakatsu



**■公民館のコミュニティセンター化について**

**■高齢者のフレイル予防策について**


**問** コミュニティセンターの職員数は全館一律ではなく地域の実態に即した人数が必要では。また職員の待遇、特に給与面は抜本的に改善すべきと思うがどうか

**答** 職員体制、待遇については4月以降の状況を見ながら類似団体の例も研究し、必要な措置を行っていききたい。

**問** 超高齢化により介護給付費の増加が予測され、有効なフレイル予防策が必要。70歳以上のプール無料化なども復活させるべきでは

**答** フレイル予防は重要になってくる。まずは、個々の状況を把握することから取り組み、プールの利用料も含め効果的な対策を検討していきたい。

ふくたに なおみ  
**福谷 直美**  
Fukutani Naomi



**■公設保育園再編と若者定住推進について**

**■メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部太陽光発電所の安全対策の状況について**

**■小学校の駐車場確保について**

**問** 今後のスケジュール、課題は

**答** 保護者、地区公民館などの意見を聞き、令和5年4月の開所に向けて整備を進める。また福光地域はインターチェンジも近く、若者定住についても可能性のある場所だと思いが、優良農地でもあり、調整をどう図るかが課題。

**問** 維持管理に係る覚書の締結はどうか

**答** 現在、今後の安全対策について協議し、覚書についても検討中。具体的な内容がまとまれば、成案として公表したい。

**問** 再度検討を

**答** 駐車場用地を買う方向ではあるが、駐車場整備にも費用が必要となる。地元での協力が得られればありがたい。

会派名	議員名	発言通告要旨
くらし創生	大津 昌克	○ 公民館のコミュニティセンター化について
		高校生等通学費助成について
		小学校適正配置推進計画と小規模特認校制度について
		○ 高齢者のフレイル予防策について
	福谷 直美	○ 公設保育園再編と若者定住推進について
		○ メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部太陽光発電所の安全対策の状況について
		○ 社小学校の駐車場確保について
		火災時における水利確保について
		県立美術館整備の進捗状況について
		地区公民館のコミュニティセンター化について
大月 悦子	○ 市立図書館運営について	
	○ 市営住宅の(上水道)貯水槽について	
	山守小学校のその後について	
丸田 克孝	○ 自動車運転免許証の自主返還について	
	公民館のコミュニティセンター化について	
藤井 隆弘	○ ウィズ、ポストコロナの学校と子どもについて	
	○ レトロ&クールのまちづくりについて	
新政会	坂井 徹	○ 第12次倉吉市総合計画について
		○ 空き家・空き店舗対策の現状と課題について
		人口減少と限界集落について
	福井 康夫	○ 国勢調査について
		○ グリーンスコールせきがねについて
笠原 晶子	○ 高齢者の移動手段について	
	○ 観光誘客促進支援事業について	
	○ 案内、通知方法の改善について	
	○ インフルエンザ予防接種について	
		地区公民館コミュニティセンター化について

会派名	議員名	発言通告要旨
公明党・グリーン共同	鳥飼 幹男	○ 新型コロナウイルス感染症対策・支援について
		障がい児の計画相談支援について
	鳥羽 昌明	○ ロービジョンケアを取り入れた行政施策とまちづくりについて
		倉吉版経営持続化支援事業について
		高齢者運転免許証自主返納支援施策の廃止について
	山口 博敬	○ 防災について
		可愛がられ、愛されたリス達が神戸、王子動物園へについて
		○ 倉吉市名誉市民、大坂弘道さんに感謝について
		小学校適正配置について
	くらし創生	米田 勝彦
○ 小学校統廃合について		
佐々木 敬敏		○ まちづくりと公共交通について
		○ 農業振興について
		○ 保育園の統廃合と保育園の備品整備について
日本共産党	佐藤 博英	○ 相続の放棄後の財産の管理について
		○ 狩猟免許の取得費用と手続きについて
		○ 中学生のバスによる交通費助成について
		○ 不登校児童生徒の給食費減免について
		○ 県の学力テストの必要性について

## 一般質問通告一覧表より

【通告とは？】  
本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。  
なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載しています。



○印のついた質問は、次頁以降に記載しています。



■市立図書館運営について

問 公共図書館は今、無料貸本屋から脱して、地域を支える情報拠点としての施設にシフトし、まちづくりの中核に図書館を据える自治体も登場している。「市民の知の拠点」としての図書館サービスについて伺う

答 地域の産業を支援し活性化を目的に、仕事上のさまざまな課題を抱えている事業者などに対する支援として、ビジネス情報相談会、特許等無料相談会、起業・経営何でも相談会、心の相談の4つの相談会を月1回各機関と連携して実施している。



大月 悦子  
Otsuki Etsuko



■市営住宅の（上水道）貯水槽について  
■自動車運転免許証の自主返還について

問 公営住宅の貯水槽の維持管理の責任はどこにあるのか。水質検査の結果の公表はできないか

答 設置者である県と市が維持管理を行い、水質検査を実施している。水質検査の結果は、公表の規定がないため、公表していない。開示要請があれば開示する。



丸田 克孝  
Maruta Katsutaka



問 自動車免許自主返納後の移動手段について、電動車いすの購入補助、リース制度はできないか

答 電動車いすのレンタルは要介護認定が必要で、介護保険の枠組みの中で行われるもの。また電動車いすは車道を走行できないため長距離移動には向かず、免許返納後の移動手段にはならない。

■ウィズ、ポストコロナの学校と子どもについて

問 本市の進捗状況は

答 タブレットを全児童生徒の3分の2配置を進め、校内LANの工事、充電保管庫は全校に整備した。

問 不登校解消や改善へのICTの活用は

答 かなり有効だと思っている。今ある機器で不登校対策にも有効に使っていきたい。



藤井 隆弘  
Fujii Takahiro



問 GIGAスクールへの力強い言葉をお願いする

答 これからの学校はICTが使えないでは成り立たない。キーワードは「個別最適化」。一斉授業の中でICT活用できる授業づくりにチャレンジする必要がある。

■レトロ&クールのまちづくりについて

問 市の取り組み方針は

答 フィギュアを活用した倉吉ならではの個性豊かなまちづくりを積極的に進め、新たな観光客の誘客や地域経済の活性化につなげたい。また「フィギュアのまち倉吉を創る会」に積極的に関わり、全国や世界にアピールできるような魅力的なまちづくりを進める。合わせて、県立美術館から円形劇場、小川家までの区域に多様で楽しい移動手段を検討し、観光交通だけでなく、生活交通の機能も持たせた交通の確保、利便性の向上を図りたい。



坂井 徹  
Sakai Toru



■第12次総合計画について

答 スローガンは、未来に希望が持てるようなものにした。審議会の総合部会を中心に審議する。

■空き家・空き店舗対策の現状と課題について

答 除却支援補助額の上限120万円の撤廃、非住家を含む特定空き家を支援対象とすることを検討している。

■グリーンスコアせきがねについて

答 施設の返還を最優先に考える。違約金を求めない選択肢も視野に入れている。返還されれば活用策を考えていく。



福井 康夫  
Fukui Yasuo



■案内、通知方法の改善について  
■インフルエンザ予防接種について

問 ICT化が進んでいく中で、会議の招集などの改善を

答 今後の対応の参考にさせていただきます。

問 13歳未満は2回接種が原則のところ、中学生の助成は1回のみ。13歳未満の中学生にとっては不公平ではないか

答 任意接種に対しての助成であり、小中学生の接種を促すことが目的。事業化に当たりわかりやすくという意味で中学生は1回とした。医師会にも相談したが、ワクチンの流通の状況を踏まえ、2回の助成は対応が難しいのではとの意見により当初の予定通りで考えている。



竺原 晶子  
Jikuhara Shoko



■新型コロナウイルス感染症対策・支援について



鳥飼 幹男  
Torikai Mikio

問 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え、発熱などの症状が出た場合は、事前にかかりつけ医に連絡する方式に変更になった。本市の医療機関の体制は

答 本市では15の医療機関で対応が可能で、リストも公表されている。受診時の参考にしてほしい。

問 実質ひとり親家庭や両親があっても低所得の子どもの貧困世帯はコロナ禍が長期化する中で、国の支援の対象外となっている。就学援助世帯への支援が必要と考えるが

答 新年度の就学援助申請を受け付けている。状況を把握した上で、給付金が支給できるか検討する。

■ロービジョンケアを取り入れた行政施策とまちづくりについて



鳥羽 昌明  
Toba Masaaki

問 市の認識と取り組みについて

答 ロービジョンとは全盲ではないが病気やケガなどによって視力低下や視野障がいが生じることで、本市にも日常生活に不安や困難を抱える人は相当数いるのはと認識している。今後こうした人への対応をしっかりとやっていく必要がある。

問 市障がい者福祉計画の策定委員会の構成は

答 障がい者関係の団体、福祉サービス事業所などに推薦を依頼し20人で構成されている。今後、ロービジョンの人も委員として推薦してもらおうよう検討したい。

問 3歳児検診の視力検査に屈折検査機器の導入を

答 既に導入している自治体の状況を調査し検討したい。

■倉吉市名誉市民、大坂弘道さんに感謝について



山口 博敬  
Yamaguchi Hirotake

問 本市の名誉市民でもあり、人間国宝であった大坂弘道さんが亡くなった。作品や資料約100点を寄贈いただいた。本市に対する貢献は大いなるものがある。そこで「大坂弘道大賞」と感謝とご冥福を祈り、全作品と資料を合わせての展覧会を開催していただきたい

答 「大坂弘道大賞」については検討したいとは思っているが、大坂氏の作品は木工芸部門において孤高のもので、テーマ設定などが難しい。展覧会については、大坂氏の作品に対する思いや、倉吉への愛着などを表せるものを、可能であれば一周忌までに開催したい。

■予算の編成について  
■小学校統廃合について  
■まちづくりと公共交通について



米田 勝彦  
Yoneda Katsuhiko

問 補助金などは、ガイドラインに基づき見直しを行うとある。市民の声は考慮されているか

答 現状を把握し、市民生活に必要な補助金のあり方を考えている。

問 人数増で3密となる統廃合はコロナ禍では据え置くべきでは

答 100年に一度と言われているコロナ禍と小学校の適正配置を進めることを一緒に考えるのは、なじまない。

問 第2庁舎という名称のバス停が必要だと考えるが

答 第2庁舎前のバス停は「堺町」の名称でなれ親しんでいたもの。中部地区全体で名称の見直しをする中で検討したい。

■保育園の統廃合と保育園の備品整備について



佐々木 敬敏  
Sasaki Takatoshi

問 手続上の問題があるが

答 面積の問題など関係者の理解を得るよう努力する。皆さんに喜んでもらえる施設にすることが大事だと思う。見切り発車にならないように理解を求めていきたい。

問 パソコンの整備とコロナ感染症予防で食事のときのテーブルはどうするのか

答 パソコンは1園に1台ずつ整備する。食事のときのテーブルは教育委員会の協力を得て、学校の未利用備品の机を配備する。





# 【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。  
※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



**【質疑とは？】**  
市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では質疑回数は1議題5回までとなっています。

議員名	通告	担当部局
米田 勝彦	R02-一般補正 【交付金事業】環境衛生事業	健康福祉部
	R02-一般補正 自立支援給付事業	健康福祉部
	R02-一般補正 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
大津 昌克	R02-一般補正 【交付金事業】環境衛生事業	健康福祉部
	R02-一般補正 高齢者生活福祉センター管理運営委託	健康福祉部
	R02-一般補正 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
	コミュニティ 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部
藤井 隆弘	B & G 倉吉市関金B&G海洋センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	教育委員会
	R02-一般補正 地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	建設部
	R02-一般補正 空き家対策	建設部
鳥飼 幹男	コミュニティ 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部
	R02-一般補正 特別定額給付金給付事業	総務部
	R02-一般補正 集落営農体制強化支援事業	生活産業部
福井 康夫	R02-一般補正 もうかる6次化・農商工連携支援事業	生活産業部
	R02-一般補正 鳥獣被害総合対策事業	生活産業部
丸田 克孝	R02-一般補正 緊急間伐	生活産業部
	R02-一般補正 観光施設維持管理事業(関金地区)	生活産業部
福谷 直美	R02-一般補正 水防対策	総務部
	R02-一般補正 空き家対策	建設部
大月 悦子	R02-一般補正 地域住宅交付金事業	建設部
	R02-一般補正 空き家対策	建設部
佐々木 敬敏	コミュニティ 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部
	R02-一般補正 鳥獣被害総合対策事業	生活産業部
山口 博敬	R02-一般補正 保育所運営	健康福祉部
	R02-一般補正 空き家対策	建設部
坂井 徹	R02-一般補正 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
	R02-一般補正 水防対策	総務部
笠原 晶子	R02-一般補正 空き家対策	建設部
	印鑑条例 倉吉市印鑑条例の一部改正について	生活産業部
	コミュニティ 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部
佐藤 博英	R02-一般補正 公立保育所再編整備事業	健康福祉部
	手数料条例 倉吉市手数料条例の一部改正について	生活産業部
	農村改善 倉吉市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部
	コミュニティ 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	生活産業部

R02-一般補正	議案第101号 令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第7号)
手数料条例	議案第107号 倉吉市手数料条例の一部改正について
印鑑条例	議案第33号 倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
農村改善	議案第109号 倉吉市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
コミュニティ	議案第110号 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
B & G	議案第111号 倉吉市関金B & G海洋センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

## 主な質疑・答弁

**公立保育所再編整備事業**

補正前	0円
補正額	50万円

―市内西部地域の保育需要に対応するよう新たな保育施設を整備する。

**Q 4保育所統合のメリットは**

**A** 再編計画に基づいた整備で、施設の老朽化に対応し、地域の社会福祉施設としての役割を担う。また保育ニーズに対応できる施設でありたい。保育士側としては、働きやすい職場であり、シフトがしやすい環境づくりが望める。また、子育て支援の拠点としての位置づけもある。

**Q 新たな保育所の場所として、地区のこの場所を選んだ理由は**

**A** 高城・北谷保育園を1園にすることや、現在の保育園児の住所がエリアの西側に多いことなどの理由で選定した。

**Q 用地取得のための不動産鑑定に土地のかさ上げは影響するか**

**A** 鑑定は現状を評価する。その後の造成やかさ上げは影響しない。

**Q 駐車場の広さの考え方について**

**A** 定員を130人で想定しているため、職員分を含め150台を考えている。イベントや地域の人が利用する機会もあるので、引き続き検討する。

**Q 園児の送迎時間は何時頃か**

**A** 午前7時20分〜9時と、午後4時〜6時20分。

**Q 予定地の周辺交通量は調査したのか**

**A** 調査していない。

### 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

―地区公民館を地域づくり活動の拠点施設に転換し、倉吉市コミュニティセンターとして設置するよう、条例の一部を改正する。

**Q 館長・主事が必置の法的根拠は**

**A** コミュニティセンターは公民館

とみなすという規定から、社会教育法の適用により、館長の設置は必要。主事については必要性を考え必置とした。

**Q コミュニティセンターを「公民館」とみなす」という表記に納得がいかない。「公民館」という言葉は外したほうがいいのか**

**A** 地域で議論を重ねる中で、公民館という名称を残してほしいという声があり、公民館の歴史に鑑みて「公民館とみなす」ことで理解をいただけてきた。

**Q 館長の立場は**

**A** 組織の事務局長として運営や施設管理など、現場の責任者の役割を担う。

**Q 条例中に「市長及び教育委員会」と併記の理由は**

**A** 施設の性質上、権限の所在が両方にあるため、必要になった。

**Q 主事の任命は指定管理者だが、主事研修にも教育委員会がかかわるのか**

**A** 市の施設として、指定管理者下で勤務する主事は、市と関係がある。館長会など市開催の場合に出席を願うことを明記した。

**Q センターが行う事業に社会教育法に規定する事業が入ると地域の人は理解しているか**

**A** 具体的な手続きについて市長部局と教育委員会の仕分けをして、混乱を招かないようにしていきたい。

**Q 変えるべきところは変えるということを市民にしっかり説明してほしい**

**A** 説明会で、条例の中身、協定や仕様書などすべて包括的に地域との合意形成を図っていきたいと思う。

**特別定額給付金**

補正前	46億9397万2千円
補正額	▲2949万8千円

―事業終了に伴った事業費の補正

**Q 未受給者は何人か**

**A** 対象者46,518人のうち給付実績は46,449人。未受給者は69人。

**Q そのうち未申請者29人へはどのように対応してきたか**

**A** 6月中旬時点で未申請者へ文書

# 倉吉市議会では定例会での 新型コロナウイルス感染予防対策に努めています

## 主な取り組み



開会中は換気のため、出入り口のドアを開放しています。



出席者（議員、執行部）全員がマスクまたはマウスシールドを着用しています。※発言時には外す場合もあります。



入場の際には手指消毒、検温を実施しています。



演台・質問席とマイクの消毒、換気を実施しています。



飛沫予防策として、演台・質問席・議長席等にアクリル板を設置しています。



傍聴者には検温、マスク着用、手指消毒、健康状況シート記入、間隔を空けての着席をお願いしています。

## 本会議及び委員会などを傍聴する方へのお願い

傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。

**傍聴前の検温**をお願いします。

**マスクを着用**してください。

入場前の**手洗い**と、入場時の**アルコール消毒**を徹底してください。

**健康状況シートへ記入**をお願いします。

隣の人と**1メートル以上離れて**座るようにしてください。

なお、本会議についてはケーブルテレビ放送(日本海ケーブルネットワーク・121ch)を行っていますのでご活用ください。

## 【議案に対する質疑】

### 空き家対策

補正前	944万2千円
補正額	720万円

特定空き家等の除却支援希望者等が見込み件数を越えたため、追加の支援を行う。

**Q**当初予算で5件分だったところに、それよりも多い6件が追加となった状況は

**A**これまでの実績や行政指導、交渉状況を踏まえて当初予算には5件分を計上。今年度は職員体制を整え専門員を1名増員し、市民からの情報提供や所有者な

による勧奨を行い、7月には電話勧奨、7月下旬には簡易書留を郵送。簡易書留返戻者や個別対応が必要と判断した人に対しては直接訪問した。最終的に未申請となった29人は、簡易書留郵便の受け取りがなかった人、当該住所に訪問したが会えなかった人。理由は分からないが住民基本台帳上の住所に住んでいない可能性が高いと考えている。

どからの相談連絡を受け、現地調査や、所有者などの調査、特定空き家への行政指導としての文書による助言や交渉を行ってきた。その効果もあり、除却支援の希望者が増えたため、追加6件分を計上した。

**Q**来年度以降の計画は

**A**国や県の財政支援を利用しながら、有効な支援策となる制度拡充を行うとともに、空き家の活用、特定空き家の増加抑制を図るなど支援経費を抑える対策をとりつつ、地域の活性化にもつながる支援策を講じて積極的に取り組んでいきたい。

**Q**追加6件の場所、問題点は

**A**上灘地区1件、成徳地区2件、明倫地区3件。うち県道沿い4件、市道沿い2件。問題点は、助言・指導文書、お知らせ文やアンケートを送付しても、所有者から連絡やアンケートの返信がない。訪問しても所有者などに対応してもらえないことがある。除却の資金がないことや相続人の話がまとまらないなど、

さまざまな事情があり、改善が進まないことなどが問題として挙げられる。管理意識の啓発や情報提供を行いながら所有者の理解増進を図るよう取り組むとともに制度拡充を新年度に検討したい。

**Q**通学路沿いの危険家屋への対応状況は

**A**通学路沿いの特定空き家については、市民の方から相談連絡を受けて取り組んでいるが、道路への外装材の落下や飛散の危険性がある場合は道路管理者とともに、注意喚起にカラーコーンを設置している。現在の制度では住居のみの支援制度のため、倉庫などの建物については所有者への指導や助言にとどまっている。新年度は制度を拡大し、非住宅についても対象にし、また、上限120万円の枠も検討したいと考えている。

## 議会だよりの表紙写真募集中

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、市を紹介できる作品を募集しています。

詳細は倉吉市議会ホームページをご覧ください。

【送付先】〒682-8611  
倉吉市葵町722  
倉吉市議会事務局  
電子メール：gikai@city.kurayoshi.lg.jp

あなたの写真で表紙を飾ろう!





# 【常任委員会】

**【常任委員会とは?】**  
所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

## 教育福祉常任委員会

委員	鳥飼 幹男 委員長 笠原 晶子 副委員長 伊藤 正三 委員 大月 悦子 委員 藤井 隆弘 委員
所管	健康福祉部、教育委員会

**教育福祉常任委員会**に  
は、議案4件、陳情1件が  
付託され、審査が行われま  
した。

### フリースクールの現状

議案第101号の審査で  
は、不登校児童生徒支援事  
業費補助金を活用し、学校  
以外の施設に通う場合の支  
援について、フリースクー  
ルの現状などの議論が交わ  
されました。

### B & G 海洋センターの指 定管理

議案第111号では、倉吉

市関金B & G 海洋センターの  
指定管理の移行に向けて質疑  
があり、執行部からは「公募  
の上、3月議会で指定管理者  
の指名を行う」との答弁があ  
りました。

### ひとり親世帯への臨時特 別給付金再支給

議案第114号ではひとり  
親世帯への臨時特別給付金の  
再支給について、執行部から  
年内支給に向けて調整してい  
る旨の説明がありました。

### 高齢者福祉計画について報告

報告として、第8期倉吉市  
高齢者福祉計画の介護保険料  
について、被保険者の負担増に  
ならないよう保険料額を据え  
置く旨の説明がありました。

### 審査の結果

審査の結果、付託された議  
案はすべて全会一致で可決さ  
れ、陳情第17号は全員賛成に  
より趣旨採択となりました。

## 生活産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長 丸田 克孝 副委員長 坂井 徹 委員 山口 博敬 委員 米田 勝彦 委員
所管	生活産業部、農業委員会

生活産業常任委員会に  
は、7件の議案と1件の陳  
情が付託され、委員会審査  
が行われました。

### 印鑑証明のコンビニ発行

議案第107号、議案第  
108号ではコンビニエー  
ンストアでの印鑑証明発行  
について、市役所窓口の混  
雑解消が主な目的であるこ  
となど説明がありました。

### マイナンバーカードの健 康保険証使用

また委員からマイナン  
バーカードの健康保険証と  
しての使用について質疑が

あり「3月開始予定で従来  
の健康保険証はそのまま使  
用可能。開始時点で6割の  
病院で使えるようにした  
い」と答弁がありました。

### 倉吉市コミュニティセンター

議案第110号では、「現在  
の組織を無くすのか」という  
問いに対し、「地区振興協議会  
や管理委員会はなくさない。  
コミュニティセンターにより  
できる組織との関係を見直し  
ながら作ってほしい」と答弁。  
また「仕事の増加や、事務所  
が手狭にならないか」という  
懸念に対し「手狭になるとは  
考えていない。すぐに業務量  
が増えることは想定していな  
い」と答弁がありました。

### 審査の結果

審査の結果、付託された  
議案はすべて全会一致で可  
決され、陳情第18号は賛成  
者なしにより不採択となり  
ました。

## 総務建設常任委員会

委員	福井 康夫 委員長 鳥羽 昌明 副委員長 大津 昌克 委員 佐々木 敬敏 委員 佐藤 博英 委員
所管	総務部、建設部、会計課、 上下水道局、議会事務局、 選挙管理委員会、監査委員、 公平委員会

総務建設常任委員会に  
は、8件の議案と2件の陳  
情が付託され、審査が行わ  
れました。

### 想定浸水深看板の設置

補正予算のうち、水防対  
策事業では、想定浸水深を  
地区公民館等に表示して防  
災意識の向上に資すること  
や、今後は防災教育や保護  
者啓発を兼ねて小中学校に  
も設置を考えている旨の説  
明がありました。

### 空き家除却支援6件追加

また、空き家対策では、

当初見込んでいた件数を超  
えたため、追加で除却支援  
6件を行う旨の説明があり  
ました。

### 令和4年度までに関金町 の光ファイバー整備を

辺地についての総合計画の  
策定を原案可決し、明高・福  
原地区と山守西部地区の辺地  
対策事業としてこれからの  
5G対応の中で光ファイバー  
設備を関金町に令和4年度ま  
での3年間で整備することに  
なりました。

### 審査の結果

審査の結果、付託された議  
案は全て可決されました。  
陳情第19号については、賛  
成多数により趣旨採択。陳情  
第20号については、賛成少数  
により不採択となりました。

## 令和2年度鳥取県四市議会議員研修会をオンラインで行いました

県内4市の議会で構成される鳥取県市議会議長会では、毎年4市の議員が集まって研修会を行っています。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、1か所に集まることなく、各市でオンライン研修を行いました。鳥取県市議会議長会としては初の試みとなりました。

研修は「議会におけるICTの活用について」をテーマに進められました。現在のコロナ禍において、ICTは特にその必要性が求められており、今後、活用を検討するうえでも有意義なものとなりました。



オンライン研修の様子

※議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。



## 【議案等の議決結果】

12月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は7件でした。議員個人の評決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。



【会派名】  
 ◀：くらよし  
 新：新政会  
 公：公明党・グリーン共同  
 創：くらよし創生  
 日：日本共産党  
 無：無所属

## 令和2年11月第8回臨時会 議案等の議決結果

### 【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために、臨時招集される議会のことをいいます。

### 審議の結果

令和2年11月第8回倉吉市議会臨時会が11月30日(月)に開催され、令和2年度倉吉市一般会計補正予算などについて審議されました。

議案番号	件名	議決結果
報告 第 8号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)	報告受理
報告 第 9号	議会の委任による専決処分について(倉吉市成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について)	報告受理
議案 第 98号	専決処分について(令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第6号))	承認
議案 第 99号	特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案 第 100号	倉吉市職員の給与に関する条例及び倉吉市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
	議案第98号 令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第6号)に対する附帯決議	原案可決 (議長裁決)

## 令和3年1月第1回臨時会 議案等の議決結果

### 審議の結果

令和3年1月第1回倉吉市議会臨時会が1月15日(金)に開催され、令和2年度倉吉市一般会計補正予算について審議されました。

議案番号	件名	議決結果
議案 第 1号	令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第9号)	原案可決

## 令和3年2月第2回臨時会 議案等の議決結果

### 審議の結果

令和3年2月第2回倉吉市議会臨時会が2月15日(月)に開催され、令和2年度倉吉市一般会計補正予算などについて審議されました。

議案番号	件名	議決結果
報告 第 1号	議会の委任による専決処分について(倉吉市地域防災計画に定める大規模な工場その他の施設の用途及び規模を定める条例の一部改正について)	報告受理
報告 第 2号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)	報告受理
議案 第 2号	令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案 第 3号	倉吉市被災者住宅再建等支援金の交付に関する条例の一部改正について	原案可決

### 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果	
		福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	丸田悦子	福井康夫	笹原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博彦	米田勝彦	佐々木敬敏	伊藤博英				伊藤正三
議案 第 107号	倉吉市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案 第 109号	倉吉市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案 第 114号	令和2年度倉吉市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	13	1	原案可決
議案 第 117号	権利の放棄及びこれに伴う市が当事者である和解について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	13	1	原案可決
議員 第 1号	倉吉市議会議員の定数を定める条例の一部改正について	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	-	7	7	否決 (議長裁決)	
	議案第110号 倉吉市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正についてに対する附帯決議	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	-	8	6	原案可決	

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否													賛成	反対	議決結果		
	鳥羽昌明議員に対する懲罰の動議	陳謝の懲罰を科すべきではない	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	7	6	陳謝の懲罰を科すべきではない

### 請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否													賛成	反対	議決結果
			福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	丸田悦子	福井康夫	笹原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥羽昌明	山口博彦	米田勝彦	佐々木敬敏	伊藤博英			
陳情 第 17号	保健所の機能強化を求める意見書提出について	趣旨採択(教育福祉)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-	12	2	趣旨採択
陳情 第 18号	地方消費者行政の拡充を求める意見書提出について	不採択(生活産業)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	-	11	3	不採択
陳情 第 19号	全国知事会の提言に基づき、新型コロナウイルス禍における日米地位協定の抜本的改定に取り組むよう求める意見書提出について	趣旨採択(総務建設)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	-	11	3	趣旨採択
陳情 第 20号	日本学術会議任命拒否問題に係る真相究明等を求める意見書提出について	不採択(総務建設)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	-	10	4	不採択

○賛成、×反対、※退席・除斥、-議長のため表決に加わらず







# 令和3年 3月 第3回 倉吉市議会定例会

【会 期】 3月1日(月)～3月22日(月)

## 【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
3月1日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
2日	火			休 会	
3日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
4日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
5日	金	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
6日	土			休 会	
7日	日			休 会	
8日	月			予 備 日	
9日	火	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑	
10日	水	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～委員会付託	
11日	木			予 備 日	
12日	金			休 会	
13日	土			休 会	
14日	日			休 会	
15日	月	委員会		常任委員会(予定)	
16日	火	委員会		常任委員会(予定)	
17日	水			予 備 日	
18日	木			議事整理日	
19日	金			休 会	
20日	土			休 会	
21日	日			休 会	
22日	月	本会議	午前10時	委員長報告～付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり  …手話通訳あり  
※録画放送は開催日の午後7時から。

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。

会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集  
後記

新型コロナ一色の2020年でした。2021年もワクチンがどうなるかはあっても、オリンピックや各種イベント、集会なども含めて、私たちの生活そのもののあり方が問われています。▼その中で、今の政治を見るにつけ、私たち議員は最も大切な「公助」の仕組みをどうつくるのが、大問題だと感じます。▼市民が主人公であるために、何をどうすべきか。改めて議員としての決意が必要なことを、この一年経験したと思っています。(編集委員長 佐藤 博英)

市民の  
こゑ  
声



令和3年倉吉市成人式実行委員会  
実行委員長

にしだ あやか  
西田 彩華さん

令和3年倉吉市成人式実行委員会実行委員長で、鳥取短期大学2年の西田彩華さんにお話を伺いました。※令和3年倉吉市成人式は1月3日に予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。

## —成人式に携わって

私は、鳥取短期大学で学生をしながら成人式実行委員会に活動してきました。去年は副実行委員長として成人式に関わりました。今年には実行委員長を務めましたが、チームの中心に立つこと、メンバーに分かりやすく伝えることの難しさを知り、去年の実行委員長だった山下颯太さんの凄さを知ることができました。

成人式の企画の中で一番苦労したことは、恩師からのビデオメッセージ企画です。去年は、本番当日に各中学校の恩師をお呼びして新成人へエールをいただくという企画でしたが、今年は新型コロナウイルスの影響によりビデオ撮影となってしまいました。撮影後の字幕入れ作業や調整作業がとても難しかったです。

## —倉吉にしかないものでイベントを

新型コロナウイルスの影響により、色々なイベントが中止になり、今、倉吉の活気がなくなっているように感じます。私の身近な人たちも「何一つ楽しいことはなく一年が終わってしまった」、「もっと楽しめたかった」と言っていました。

しかし、倉吉には素晴らしいものや、住んでいる人でも知らないことがたくさんあると思います。そういった倉吉の魅力や、ここにしかないもの、地元の建物を活用して、このコロナ禍でも楽しめるイベントを開催してほしいです。

## —お世話になった方々に恩返しを

私は、今まで多くの先生・友人・先輩・家族に支えられたおかげで、辛い時も乗り越えてこられました。将来は、倉吉で医療事務員として病院の患者様、スタッフの方々をサポートしたいと考えています。そして、いつかお世話になった方々に恩返しできたらと思っています。